

## 【 あつい 】 ……鈴木

冷夏と言われた梅雨が明けて夏本番になってまいりました。8月に入り宇都宮では最高気温が6日連続35℃以上となる猛暑日が続いております。



「あついね～」という言葉しか出てこないですね、皆様どうお過ごしでしょうか？猛暑日ということばが使われたのは2007年から気象庁で正式に用語となりました。宇都宮の過去の最高最低気温を調べてみて驚きました。東京オリンピック開催の1964年の8月の猛暑日・熱帯夜（最低気温が25℃以上）は0日に対して、昨年は猛暑日が7日間、熱帯夜が10日間のあったのです。確かに私の子供の頃の夏休みに暑くてどうしようもないという記憶が無いかもしれませんが、いかに現代が暑いかわかります。

地球温暖化の影響で、これからも夏の暑さは厳しくなっていくでしょう。この暑さでは、エアコンのみに頼ってしまいますが、使いすぎは体に良くありません。先月末から、妻の体感温度の差についていけずエアコンで夏風邪をひいてしまいました。最初はのどを痛め、次に鼻水と、最悪の結果となり妻へ文句を言っても自分が悪いと言われ悶々としている状態で、完全に家ではエアコン恐怖症になっております。

今夏、私はエアコン以外で乗り切りたいのです。ネットで調べてみると次の方法がありました。扇風機活用法として、足元から扇風機を当てるのだそうです。冷却シャワーで体を擬似的にクールダウンさせる方法。冷感除湿敷きパッド・冷却枕で頭を冷やす。冷却シートでおでこを冷やす…などがあります。

これから、毎晩就寝時には保冷剤・冷却用ジェルを使ってタオルやハンカチで巻くか、首の左右やわきの下に巻いて寝るか、又は枕に敷いて過ごそうと思います。あと、扇風機は、足元から当てタイマーを使い一定方向に風が当たらない様に首振りにはします。

まだしばらく猛暑日・熱帯夜も続くでしょう。皆様どうぞ自愛下さいませ。

## お薦め映画 「アイたちの学校」

朝鮮人学校を扱ったこの映画、現在の朝鮮学校を紹介しながら、韓国併合から、今も続く差別を取り上げた日本人必見の映画です。

私は15年位前に弁護士たち6名程度と朝鮮の歴史勉強会を持っていました。1800年代末期から日中戦争までの朝鮮半島の歴史を学んだ。その時使った参考図書は10数冊に及ぶ。記憶力の悪い私の頭はとっくに勉強した内容を忘れてしまった。それでも人権派？の私は朝鮮半島出身者に対する差別は許せないという思いで来ています。これを書いているうちに指紋捺捺制度を思い出しました。在日朝鮮人に対し、人差し指で押印を強制した制度で、これに対する反対運動に関わってきました。

映画では1948年と49年にGHQと日本政府が朝鮮人学校閉鎖令を出し、警察官を大量動員し閉鎖を強行。反対運動に参加した朝鮮人2名が犠牲になったことを大きく取り上げていたがまだ、8、9歳だった私はこれについては全く知らなかった。勿論、2010年、高校無償化制度から朝鮮人学校を排除し、地方自治体も次々と補助金を打ち切ってきたことはよく知っている。チマ・チョゴリ（朝鮮服）切り裂き事件にも憤りを感じている。

副題 100年の差別—その闘いの記憶  
朝鮮学校の歴史と現状を描く初の長編ドキュメンタリー 繰り返しますが日本人に絶対観てほしい作品です。

## ボツワナのチョベ国立公園・像の群れ



## 近所で見かけた驚きのサボテン

